

いしい



今月の表紙

高川原勇獅子

(11月3日・高川原福祉会館祭)

おもな
内容

- 2~4 議会だより
- 5 敬老会・金婚者激励会
- 6~10 お知らせ
- 11 石井町の文化財と伝承 / 石井町の歴史写真館
- 12 まちのうごき / 町長コラム
- 13 健康メモ
- 14~15 いしいスナップ
- 16~17 ふれあい広場
- 18 被災地派遣報告 / ふじっこちゃん活動日記

石井町の広報 ■文字放送[石井有線テレビ]…毎日 ■石井町政だより[徳島新聞]…毎月第3火曜日 ■フレッシュタウン[FM徳島]…毎月第1・3金曜日午前9時20分頃
■石井町HP <http://www.town.ishii.lg.jp/>



議会だより

平成25年第3回定例町議会を9月5日から13日までの9日間の日程で開催しました。本定例会に提出された町提出の議案は、すべて原案どおり可決されました。



専決処分事項の報告

●損害賠償額の決定及び和解について
専決処分した公用自動車事故による損害賠償額の決定と和解について報告し、承認を得ました。

条例の制定

●石井町子ども・子育て会議条例について
子ども・子育て支援法の規定に基づき、石井町子ども・子育て会議を設置し、その組織及び運営に必要な事項を定めるため、本条例を制定しました。

●石井町業務委託火葬場使用料に関する条例について
石井町業務委託火葬場の使用料について、必要な事項を定めるため、本条例を制定しました。

条例の一部改正

●石井町税条例の一部を改正する条例について
都道府県又は市町村に対する寄附金に係る個人市町村民税の寄附金税額控除についての見直し、延滞金及び還付加算金等についての見直し等、地方税法の一部改正に伴い、本条例を改正しました。

●石井町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について
地方税における延滞金の割合を引き下げる特例措置が見直されたため、これに準じて、後期高齢者医療保険料における延滞金についても割合を引き下げるため、本条例を改正しました。

●石井町介護保険条例の一部を改正する条例について
地方税における延滞金の割合を引き下げる特例措置が見直されたため、これに準じて、後期高齢者医療保険料における延滞金についても割合を引き下げるため、本条例を改正しました。

条例の廃止

●石井町民体育館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例について
石井町高川原町民体育館の解体、取り壊しに伴い、本条例を廃止しました。

その他

●町道の認定について
道路法第8条第2項の規定に基づき、高川原6号線（高川原179-11～高川原180-14）を町道に認定するために、議会の議決を得ました。

補正予算

●平成25年度石井町一般会計補正予算（第2号）
補正額 4億3,485万1千円

予算の総額

89億1,202万5千円

●平成25年度石井町一般会計補正予算（第3号）
補正額 4億7万2千円

予算の総額

89億1,689万7千円

●平成25年度石井町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
補正額 492万1千円

予算の総額

3億923万4千円

●平成25年度石井町介護保険特別会計補正予算（第2号）
補正額 6,818万9千円

予算の総額

24億761万3千円

人事

●人権擁護委員候補者の推薦について
人権擁護委員、吉岡恵美子氏の任期が平成25年12月31日に満了することに伴い、その後任委員の候補者として田中良治氏（高川原）を推薦することが同意されました。

議員提出議案

●道州制導入に断固反対する意見書について
道州制導入に断固反対する意見書を衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣府第9条の第1順位指定大臣、内閣官房長官、総務大臣内閣府特命担当大臣道州制担当に提出しました。

請願

●国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願
不採択

平成24年度各会計決算

(単位：千円)

区分	会計名	国民健康 保険特別会 計	住宅新築資金 貸付事業特 別会計	給与集 中理 計	後期高 齢者療 養計	介護保 険計
	一般会計					
歳入総額	8,576,054	3,139,688	8,752	1,179,437	296,133	2,418,920
歳出総額	8,134,911	2,934,143	8,456	1,179,437	289,175	2,357,608
歳入歳出差引額	441,143	205,545	296	0	6,958	61,312
翌年度へ繰り越すべき財源	67,726	0	0	0	0	0
実質収支額	373,417	205,545	296	0	6,958	61,312

水道事業会計 (単位：円)			
収益的収支(税抜き)		資本的収支(税込み)	
収入	476,686,726	収入	36,445,513
支出	372,139,741	支出	192,888,226
当年度純利益	104,546,985	不足額	156,442,713

健全化判断比率 (単位：%)			
実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
-	-	8.3	-

※実質赤字比率・連結実質赤字比率は黒字のため数値なし。将来負担比率は算定されないため数値なし。

※不足額は、当年度分損益勘定留保資金、減債積立金で補てん。

資金不足比率 (単位：%)	
水道事業会計	-

※資金不足比率は黒字のため数値なし。

町政の概要

■免許を取得していない職員による公務中の交通事故について

事故を生じさせたことについて重く受け止めており、事故発生後、直ちに緊急の課長会を開催し、事故の経過及び各課等における再発防止を徹底させるとともに、臨時職員を含む全ての職員の免許証確認及び写しの提出を行っています。今後においても、課長会等における公用車・私用車を含めた安全運転についての注意喚起を行い、機会あるごとに交通安全について、全職員の啓発の徹底を図っていきたいと考えています。

■いのちを守る防災・危機対策課関連

消防団詰所整備事業及び石井町地域防災計画策定事業について、新たに国等の交付金が活用できるようにいたしましたので、藍畑分団第6部の他に浦庄分団第2部と浦庄分団第3部の消防団詰所兼一時避難所の建替と、地域防災計画の策定を行いたいと考えています。また、平成25年度住民を守

る震災に強いまちづくり事業助成金の交付決定により、災害用備蓄品としてアルファ化米・カロリーマイトロングライフ・粉ミルク等の食料、生理用品・紙おむつ等の消耗品、簡易トイレ等の備品を購入したいと考えています。

更に、南海トラフ巨大地震等に備え、麻名用水土地改良区・石井町石油商業組合・一般社団法人徳島県エルピーガス協会名西地区会と8月16日に災害時優先協力協定を締結しました。これにより、生活用水、資機材等の燃料、炊き出し等に必要なLPガスの確保ができ、石井町としても災害時における対策が大幅に進化したと考えています。

■石井町役場庁舎建設について

災害に強く、住民の皆様の安心・安全な暮らしを支え、住民の方々に親しまれる新庁舎を建設できるよう、用地買収と並行して、開発許可や建築確認等の許認可申請を行ってきました。地権者の皆様にご理解、ご協力をいただき、許認可を得ることができましたので、早期着工に向け、工事請負契約指名競争入札の準備を進めています。

■児童福祉について

平成27年4月に施行される「子ども子育て支援新制度」に対応するため、「石井町子ども子育て会議」を設置し、子育てニーズの反映など、子育て家庭の実情を踏まえた「石井町子ども子育て支援事業計画」の策定を進めます。次に、認定こども園の整備計画について、子どもたちに安心・安全な保育環境を提供するために、計画的に施設整備を進めていく必要があります。高原地区に計画している「石井西認定こども園」について、8月9日に地域説明会を実施し、認定こども園についてのご意見や開園後の運営に関するご要望をいただきましたが、参加した皆様から合意が得られましたので、今後は同地区の子育て支援の拠点となる、認定こども園が早期に整備できるよう取り組んでいきます。

■福祉生活課関連

石井町の火葬業務は、現在のところ不動の徳島西火葬場と委託契約を締結しています。が、火葬場使用料については、平成8年5月の藍畑火葬場の焼失以前から、30年を超

える期間、大人5千円等のまま据え置いていました。今議会に提案しました条例案は、平成26年4月から使用料を大人の場合で5千円から2万円に引き上げる内容となっております。ご理解を賜りますようお願いいたします。

また、家庭から出される生活雑排水によって公共水域に少なからず負荷をかけており、この改善が求められています。各ご家庭の生活雑排水の処理は、浄化槽などに頼っているところです。現在は新築の場合は合併処理浄化槽の設置が義務づけられています。が、既存の単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換までには義務づけられていません。単独処理浄化槽は、トイレの排水を処理するのみで、風呂や台所などの排水は処理しません。一方、合併処理浄化槽ではこれらをあわせた処理が可能であり、公共水域に与える影響ははるかに少なくなります。ただ、平成24年度末で石井町に設置されている浄化槽の約70%は単独処理浄化槽であり、公共水域への負担はまだまだ大きいと言わざるを得ません。これを改善して、きれいな水環境を保持するために、来年度からさらに強力で単独処理浄化槽などの合併

処理浄化槽への転換を押し進めるような施策を展開していきたいと考えています。

■清掃関連

資源ごみの持ち去りについて、住民の方からの通報等により新聞・雑誌などが持ち去られている形跡があるため、7月から8月までをパトロール強化月間として各地区の資源ごみ収集日に清掃センター職員がパトロールを実施しています。もし、資源ごみの持ち去りを見受けられましたら清掃センターまでご連絡ください。

また、徳島県東部地域環境施設整備推進協議会については、広域の基本計画策定に向けて準備を進めています。今後、ごみ焼却施設規模の算出等を踏まえ幹事会で検討し、協議会にはかりたいと考えています。

■保健センターに関する事業

11、12月に実施する秋の検診フェアは結核・肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診の集団検診で日曜日を含め3回予定しています。今年度は40〜74歳の方に実施する特定健康診査も11月に2回、同時

実施予定です。また、乳がん検診と骨量測定も11月に2回予定をしていますので、多くの方に検診を受けていただき、がんの早期発見に努めていただきたいと思います。

予防事業については、平成25年度からヒトパピローウイルス感染症（子宮頸がん予防）ワクチン、ヒブ感染症ワクチン、小児の肺炎球菌感染症ワクチンの予防接種が任意接種から定期接種になっていますが、このなかのヒトパピローウイルス感染症（子宮頸がん予防）ワクチンについては、平成25年6月14日以降、接種勧奨を中止するように国から勧告が出されたため、当面の間、定期接種の個別通知による接種勧奨は実施しません。ただし、接種を希望される方は、医師から十分に説明を聞いた上で接種することとは可能です。

■建設課関係の事業

石井町が管理する長さ15メートル以上の橋梁について、本町の橋梁長寿命化修繕計画に基づき、本年度は、飯尾川に架かる高浦大橋及び、渡内川に架かる本条橋と中央橋の3橋について長寿命化対策補

修工事を行う予定であり、河川の水位が低くなり次第、工事着工できるように、現在、工事設計業務を発注しています。

また、徳島県が行う河川改修事業ですが、平成24年6月の台風により流失し仮設されたままの飯尾川に架かる桧瀬橋については、長さ45・5メートルの新しい橋に掛け替えるための工事が、今年の秋から本格的に始まります。平成26年度中に取り合い道路も含めた全ての工事を終える予定であると、徳島県吉野川庁舎から報告を受けています。

■学校教育課関連

石井・高原・高川原小学校の空調設備整備事業は、夏休み期間中に工事を完了し、これで町内の小中学校全てに空調設備が整備されました。また、幼稚園についても、今年の猛暑により至急、空調設備が必要となったため、全ての幼稚園で合計8部屋を対象に夏休み期間中に工事を行っています。

震災対策としては、浦庄・藍畑・高川原幼稚園の3園の園舎補強工事が9月末に完了する見込みです。

■社会教育課関連

公民館高原分館及び高川原分館の耐震工事が完了しました。今後は、現有の施設・設備を有効に活用し、地域防災の中心的な役割を担うと共に、公民館の本来の目的でもある、地域住民が気軽に集える拠点として社会教育・生涯教育等の推進を図りたいと思っています。

**平成25年第2回臨時町議会
開催日：平成25年10月7日**

●石井町庁舎新築工事請負契約について

地方自治法第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、石井町庁舎新築工事請負契約を締結するため、議会の議決を得ました。



平成26年
1月から

記帳・帳簿等の保存制度の対象者が 拡大されます

◆事業所得等を有する白色申告の方に対する現行の記帳・帳簿等の保存制度について、平成26年1月から対象となる方が拡大されます。

※現行の記帳・帳簿等の保存制度の対象者は、白色申告の方のうち前々年分あるいは前年分の事業所得等の金額の合計額が300万円を超える方です。

平成26年1月からの記帳・帳簿等保存制度

◎対象となる方

事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う全ての方です。

※所得税の申告が必要ない方も、記帳・帳簿等の保存制度の対象となります。

◎記帳する内容

売上げなどの収入金額、仕入れや経費に関する事項について、取引の年月日、売上先・仕入先その他の相手方の名称、金額、日々の売上げ・仕入れ・経費の金額等を帳簿に記載します。

記帳に当たっては、一つ一つの取引ごとではなく日々の合計金額をまとめて記載するなど、簡易な方法で記載してもよいことになっています。

◎帳簿等の保存

収入金額や必要経費を記載した帳簿のほか、取引に伴って作成した帳簿や受け取った請求書・領収書などの書類を保存する必要があります。

【帳簿・書類の保存期間】

保存が必要なもの		保存期間
帳簿	収入金額や必要経費を記載した帳簿（法定帳簿）	7年
	業務に関して作成した上記以外の帳簿（任意帳簿）	5年
書類	決算に関して作成した棚卸表その他の書類	5年
	業務に関して作成し、又は受領した請求書、納品書、送り状、領収書などの書類	

記帳・帳簿等の保存制度の詳細は、国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp>）の「個人で事業を行っている方の帳簿の記載・記録の保存について」をご覧ください。

☎徳島税務署 個人課税部門 ☎622-4131

（自動音声でご案内しますので、案内に従い2番を選択してください）



家屋調査にご協力ください

平成26年度から固定資産税が課税されることとなります。税務課では、その税額の基準となる評価額を算出するための「家屋調査」を行っています。適正な評価額を算出するために必要な調査ですので、ご協力をお願いいたします。調査内容は、所有者の立ち会いのもと、家屋の外部と内部を拝見させていただき建築素材、設備（トイレや風呂など）等を確認させていただくものです。調査は順次行っていますが、日程等にご希望があるときは、事前に税務課までご連絡ください。なお、調査の際に職員は必ず身分証明書（固定資産評価補助員証）を携帯しています。

また、家屋の全部または一部を取り壊したときは税務課までご連絡くださいますようお願いいたします。なお、法務局に滅失登記の申請をしたときは不要ですが、当該申請が12月末までに間に合わないときはご連絡ください。

☎税務課 固定資産税係 ☎674-1115

平成25年1月2日から平成26年1月1日の間に新築または増築をした家屋（住宅や倉庫など）については、

雑誌等スポンサー募集!!



町民の方がたくさん
本を楽しめるよう、
皆様のご協力を
よろしくお願いします!!

「雑誌等スポンサー制度」とは？

「雑誌等スポンサー制度」とは、石井町中央公民館図書室の雑誌や新刊図書の購入代金を負担していただくかわりに、①スポンサー名を提供雑誌等の最新号のカバーと雑誌架の扉に表示、②最新号カバー裏面に広告チラシを挿入、③図書室内スポンサー掲示板にスポンサー名の表示をさせていただきます制度です。

町民の方より要望が強い雑誌または新刊図書コーナーの充実に貢献することにより、企業のイメージアップにもつながることはもちろん、選ぶ雑誌により利用者にピンポイントで情報を提供できる広告手段としても効果が期待できます。図書室が作成した「雑誌等のリスト」より選んでいただきます。

「広告期間」は？

雑誌スポンサーの広告期間

- 新刊図書 ◇ 申し込み月のみ
 - 雑誌 ◇ 申し込み月の翌年度末まで (例) H25. 12月からH27. 3月まで
 - お試しキャンペーン ◇ 申し込み月の年度末まで (例) H25. 12月からH26. 3月まで
- ※お試しキャンペーンは雑誌のみです。

初回のみのお受付ですので2回目以降は通常の期間でお申し込みください。

「申し込み手続き」など

- ① 「雑誌等スポンサー制度申込書」を提出してください。
- ② 町より「スポンサー雑誌等内容確認書」をお送りします。
- ③ 図書室指定の納入業者に雑誌等代金を直接お支払いください。
- ④ 支払い確認後、契約期間においてスポンサー名の表示、チラシの掲載をいたします。

問 お問い合わせ先 中央公民館(図書室) ☎088-674-2002 石井町教育委員会 社会教育課 ☎088-674-7505

石井町いのちを守る防災・危機対策課よりお知らせ

平成25年7月30日に、浦庄地区自主防災組織連絡会が設立されました。

自主防災組織の活動の輪を町内一円に広げる一歩として、自主防災組織の強化充実はもとより、浦庄地区の地域防災力のさらなる向上を目指します。

役員

- 会長 岩本 光雄
- 副会長 高橋 貞夫
- 下浦地区支部長 吉浦 理史
- 上浦地区支部長 阿部 義明
- 国実地区支部長 大黒 政雄
- 諏訪地区支部長 小出 佳史
- 大万地区支部長 川上 孝文

平成25年9月30日に、NPO法人日本防災士機構が認証する防災士で構成する「石井町防災士会」が設立されました。

事業内容

石井町全体の防災活動の普及および啓発、防災力の向上に努め、災害発生時には避難誘導・救助にあたります。

役員

- 会長 岩本 光雄
- 副会長 久米 忠明
- 副会長 山本 良治
- 理事 福山 訓 高橋 貞夫
- 辻 具宣 梶野 健一

○地域防災リーダー(防災士)として各自主防災会の講習会、訓練等に積極的に参加をいたします。

問 いのちを守る防災・危機対策課 ☎674-1171

健康相談・体操教室

と き 11月21日(木)
12月19日(木)

健康相談(要予約):

午後1時~午後3時

体操教室: 午後3時~午後4時

ところ 保健センター

対 象 町内在住の40歳以上の方

参加費 無料

☎保健センター ☎674-0001

平成26年度保育所(園)児童募集

受付期間 12月2日(月)~13日(金)
午前8時30分~午後5時
(土・日曜日を除く)

●申込書の交付はすくすく子育て課または各保育所で、受付は入所を希望する保育所で行います。

☎石井保育所 ☎674-0349

☎浦庄保育所 ☎674-6792

☎高原保育所 ☎674-3289

☎高川原保育所 ☎674-6849

☎光の子保育園 ☎674-2530

☎さくら保育園 ☎675-0280

☎いしいキッズ ☎674-7898

☎すくすく子育て課 ☎674-1623

平成26年度幼稚園児募集

受付期間 12月2日(月)~20日(金)
午前8時30分~午後5時
(土・日曜日を除く)

●入園願書の交付および受付は、入園を希望する幼稚園で行います。

☎石井幼稚園 ☎674-1799

☎浦庄幼稚園 ☎674-4042

☎高原幼稚園 ☎674-4219

☎高川原幼稚園 ☎674-3442

☎藍畑幼稚園 ☎674-4679

☎教育委員会 学校教育課
☎674-7505

求職者支援制度をご存じですか

求職者支援制度は、雇用保険を受給できない求職者の皆さんを対象に、職業訓練(介護・パソコン・医療事務)などを通じて、早期就職を支援する制度です。徳島公共職業安定所では、求職者支援訓練の受講に関する説明会を次のとおり開催します。ぜひご参加ください。(事前予約不要)



●「求職者支援訓練受講説明会」の開催日時

11月18日(月)10時~11時30分

12月3日(火)10時~11時30分

12月12日(木)10時~11時30分

1月7日(火)10時~11時30分

☎徳島公共職業安定所(徳島市出来島本町1丁目5番地)
☎622-6374

暮らし

高川原福祉会館だより

	職業相談	人権相談
日 程	1月16日(木)	12月12日(木) 1月9日(木)
時 間	午後1時半~3時半	午後1時~4時
相談員	ハローワーク職員	石井町人権擁護委員
「成年後見」無料相談		
日 程	11月25日(月)・12月24日(火)	
時 間	午後1時半~3時半	
相談員	行政書士(コスモス成年後見サポートセンター)	
場 所	高川原福祉会館 ☎674-0403	

石井警察署からのお知らせ

犯罪被害給付制度について

殺人等の故意の犯罪行為により亡くなられた犯罪被害者の遺族や、重傷病または障がいという重大な被害を受けた犯罪被害者に対して、社会の連帯共助の精神に基づき、国が犯罪被害者等給付金を支給し、その精神的・経済的打撃の緩和を図り、再び平穏な生活を営むことができるよう支援する制度です。



☎徳島県警察本部 犯罪被害者支援室 ☎622-3101

浄化槽法定検査のお知らせ

浄化槽を設置されている方は、年1回、浄化槽の水質に関する検査(法定検査)を受けなければならないと浄化槽法に規定されており、業者が行う保守点検・清掃とは別に受けなければいけません。

次の期間、徳島県知事指定検査機関である、(公社)徳島県環境技術センターの職員が連絡・訪問しますので、ご協力をお願いします。

期 間 12月5日~12月13日

対象地区 石井町全域

☎(公社)徳島県環境技術センター
☎636-1234

徳島県最低賃金

「必ずチェック最低賃金!

使用者も、労働者も!」

徳島県最低賃金 平成25年10月30日から 時間額 666円
--

※特定の産業には特定(産業別)最低賃金が定められています。

☎徳島労働局賃金室 ☎652-9165

平成26年4月1日使用から火葬場使用料が変わります

徳島西火葬場(徳島行道株)のみ
1体(1胎・1件)あたり

区 分	金 額
10歳以上	20,000円
10歳未満	10,000円
死 産 児	4,500円
身体の一部	1,500円

☎福祉生活課 ☎674-1116

ふるさと納税で石井町を応援してください

石井町では、町外にお住まいの「石井町を応援したい」と思っている方からの寄附金を募集しています。ぜひ、「ふるさと納税は石井町へ」とPRをお願いします。ふるさと納税は、寄附をすることで所得税とお住まいの市町村の住民税から一定の控除を受けることができます。

ふるさと納税の仕組み、寄附金の使い道や寄附金申込書のダウンロードなど詳しくは、石井町ホームページ

(<http://www.town.ishii.lg.jp/>)をご覧ください。

☎総務課 ☎674-1111

10月1日現在で実施しました平成25年住宅・土地統計調査に、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。

平成25年住宅・土地統計調査から得られたデータは、国や都道府県・市区町村が住生活基本計画やまちづくり施策などを立案するための重要な資料として利用されます。

☎財政課 ☎674-7501

「お知らせ」は、こちらからお読みください



催し・講習

農産物品評会

と き 11月16日(土) 午前9時~正午
ところ J A 名西郡本所
★午前11時の表彰式終了後、農産物の即売を行います。
☎いきいき農業振興課 674-1118

第28回石井町文化祭

ところ 中央公民館
主催 石井町文化協会
【展示の部】
と き 11月22日(金)~24日(日) 午前9時~午後5時
(ただし、24日は午後4時まで)
内容 絵画、陶芸、書道、写真など
【芸能の部】
と き 11月24日(日)午前9時30分~
内容 邦楽、詩吟、舞踊、朗読など



石井町学校音楽発表会

と き 11月30日(土) 午前8時50分~午前11時45分
ところ 中央公民館
入場料 無料
出演 町内小・中・高校
特別出演 声楽(ソプラノ)住友絵理さん/ピアノ演奏 前田千絵さん
☎教育委員会 学校教育課 674-7505

石井町文化財ウォーキング

~いしいの祈りのかたち 寺院の文化財~
と き 12月1日(日) 午前9時~正午 (受付 午前8時30分~)

集合場所 前山公園
参加費 無料
申込方法 社会教育課 (674-7505)までお申し込みください。
★今号の「石井町の文化財と伝承」(P11)で紹介している童学寺などに行きます。
★石井町健康マイレージ対象事業



ほなけん石井イルミネーション

真冬の夜を彩る光のファンタジー
と き 12月1日(日)~ 平成26年1月3日(金) 午後5時~午後10時
ところ OKいしいパーク(飯尾川公園)
★12月1日(日)午後6時30分から点灯式を行います。
※光るペンダントをプレゼント(先着500個・お子様のみ)、点灯後うどんの無料配布(先着500名様)をします。
☎石井町商工会 674-1292

石井町総ぐるみ 人権啓発研修大会

と き 12月7日(土) 午後1時30分~
ところ 中央公民館(いしい藤ホール)
内容 人権作文優秀作品表彰と発表/仲島正教さん(教育サポーター)の講演「あーよかったな あなたがいて~『優しさ』という温かい貯金~」/名西高生による音楽演奏
★臨時人権相談室・臨時無料託児室を開設しています。
☎教育委員会 社会教育課 674-7505

ふじっこ親子クリスマス会

と き 12月15日(日) 午前10時~午前11時30分
ところ 中央公民館
対象者 0歳から小学3年生
申込期限 12月6日(金)
申込先 町内の保育所・幼稚園・小学校、中央公民館、すくすく子育て課、NPO法人こどもねっといしい
★サンタさんからのクリスマスプレゼントがあるよ!
☎すくすく子育て課 674-1623

平成26年石井町成人式

と き 平成26年1月2日(木) 受付 午前9時30分~

式典 午前10時~
ところ 中央公民館
該当者 平成5年4月2日~ 平成6年4月1日に生まれた方
☎教育委員会 社会教育課 674-7505



石井町防災訓練(仮称)

今年度も、石井町防災訓練を実施します。詳細については、後日、自主防災組織等を通じてご案内いたします。皆様のご参加をお願いします。
と き 平成26年1月18日(土) 午前9時~(予定)
ところ 石井中学校
☎いのちを守る防災・危機対策課 674-1171

第31回石井町健康まつり

見直そう、生活習慣! ~あなたの血管は大丈夫?~
と き 平成26年1月19日(日) 午前10時~午後2時
ところ 中央公民館全館
内容 特別講演「減らそう!塩分とカロリー」/血圧脈波検査・ヘモグロビンA1c測定/健康チェックコーナー/おゆずりしますコーナー/ベビーマッサージコーナー/寺子屋・縁日コーナー/バルーンアートコーナー等
★簡単な軽食をご用意しています。
★石井町健康マイレージ対象事業
☎保健センター 674-0001

募集

石井町がん対策保健推進員 養成講座

町民の皆さんの健康づくりを支援するために、健康づくりボランティア「がん対策保健推進員」が活躍しています。
町内在住の40歳以上の方で、がん対策保健推進員として活動してみたいという方は、養成講座を受講してください。
と き 12月19日(木) 午前9時30分~午前11時30分
ところ 保健センター
☎受講希望者は、12月13日(金)までに保健センター(674-0001)までお申し込みください。

石井町災害時要援護者台帳登録のお願い

石井町では、いつ起こるか分からない大規模災害等に備え、援護を必要とされる方の災害時要援護者台帳への登録をお願いしております。

災害が発生した際に、何らかの助けを必要とされる方を「災害時要援護者」といいます。

主な対象者として、災害時等において本人及び家族等の同居者による避難が困難又は制約を受ける方で、地域での支援を希望され、登録台帳に個人情報を提供することに同意し、下記のいずれかに該当される方です。

- (1) 75歳以上ひとり暮らし、75歳以上のみで構成する世帯の方
- (2) 介護保険の要介護の認定を受けている方
- (3) 身体障害者手帳の交付を受けている方
- (4) 療育手帳の交付を受けている方
- (5) 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方
- (6) 難病患者（特定疾患医療給付制度対象）の認定を受けている方
- (7) その他、災害時に自分で判断が出来ない等の障がいがあるなど、災害時に支援が必要な方

登録をすることにより、自主防災組織等で災害時要援護者の把握ができ、大規模災害時に、犠牲者の減少につながります。

石井町から犠牲者を出さないためにもご登録をお願いいたします。

災害時要援護者台帳登録のお申込みは、
石井町社会福祉協議会 ☎674-0139
石井町高川原字高川原2112-3



宝くじ当選賞品

等級	景品	本数
特等	50,000円分の商品券	100
1等	5,000円分の商品券	200
2等	1,000円分の商品券	1,000
3等	500円分の商品券	10,000

※商品券は額面500円です(釣り銭は出ません)

ふじっこちゃん宝くじ141

町内加盟店で500円のお買物につき「ふじっこちゃん宝くじ141」抽選券を1枚プレゼント!

加盟店で使用できる商品券が抽選で当たるチャンス!!

発行期間 平成25年11月1日(金)～11月30日(土)
(加盟店の保有分がなくなり次第終了)

発行総数 50万枚

加盟店 加盟店を表す「のぼり旗」やポスターなどが目印
(商工会ホームページなどにも掲載)

抽選日 平成25年12月1日(日) 午後7時～
四銀いししいドーム(トレーニング棟)

当選番号の発表 加盟店での掲示、商工会ホームページ掲載
や石井CATV放送など

景品引換・使用期間 平成25年12月4日(水)～
平成26年1月19日(日)
※期間終了後は無効となります。

景品交換場所 石井町商工会(受付時間:午前9時～午後5時)
※土日祝日・12月28日～1月5日は閉館)

問 石井町商工会 ☎674-1292
石井町石井字石井431-2
HPアドレス <http://www.tsci.or.jp/ishii/>

石井町の文化財と伝承

第10回 童学寺庭園 逍遙園

石井町でも有数の古刹である童学寺は、弘法大師が幼少時代に学んだと伝えられ、それが寺名の由来ともなっています。境内には大師ゆかりの場所もあり、今回はそのひとつである、大師が勉学の合間に散歩したと伝えられる庭園「逍遙園」をご紹介します。

童学寺境内にある書院と本堂とのあいだに入っていくと正面にある大きな石碑が目にはいります。石碑には、「東明山童学寺之碑」とあり、大師滞在時の伝承から、正和年間（1312～1317）の修復、戦国期の長宗我部氏による破壊と享保年間（1716～1735）の再建など、童学寺の沿革について記されています。この石碑は、「大師霊異の事跡」を後世に伝えるために安政5（1858）年に建てられたもので、幕府直轄の教育機関であった昌平坂学問所の教授をつとめた安積良斎が碑文の文案を作りました。文中には碗水を得るために筆で刺したところから水が湧いたという大師の事跡が記され、石碑右側の湧水がその霊水とされています。

この童学寺之碑を左に出た山側に逍遙園はつくられています。青石の山肌を削って庭園の地形と池を造り、池には亀島を設け切石橋を架けています。全体に小ぶりの青石材を配して修景し、中央には築山を造ります。左手には山からの自然水を導く滝組があり、水分石を経て池に注ぎます。切石橋をつかって園内を回遊できるようにはしていますが、基本的には書院から観賞することを想定してつくられた「池泉観賞式庭園」という形式の庭園です。寺院の裏山を背景とし、この地域の地質の特徴である青石の岩盤を積極的に活用した青石の美しさが観賞の主体であり、自然美と人工美とを兼ね備えた構成は専門家からも高い評価を得ています。作庭の時期は空間構成からみて江戸時代中頃と考えられ、石碑に記された童学寺再建の時期と重なることから、堂宇と共に整備されたとみられます。

今年度には、童学寺総合調査の一環として園内の剪定をおこない、植栽を整理して石組を見やすくすることで、作庭時の景観により近くなりました。折あれば訪れて、秋陽に照らされて光る池泉を、秋雨に濡れて青み増す庭石を、どうぞご観賞ください。



〈参考文献〉

- 福原健生「童学寺庭園」『徳島の庭園』1961年
- 石井町史編纂会編『石井町史 下巻』1991年



思い出に満ちた石井町の古い写真を募集しています。
ご提供していただける写真がありましたらご連絡ください。

問 石井町中央公民館 担当 立石 ☎674-2002

昭和の子供たち（昭和30年頃）
戦後でもない復興期、ベビーブームで街角には子供たちがあふれていた。遊び場だった木材置き場の広場に集まった近所の子供たち。イガグリ頭やオカッパ頭、垢で汚れ、ツギのあたった洋服、泥だらけの足元は下駄と草履にスック靴。復興途上の社会にはテレビやゲームもパソコンもない。何かと貧しかったが、地域の絆は強く、子供たちの瞳はキラキラと輝いていた。豊かさを目指したその後の経済発展で子供たちの世界も大きく変わっていった。
〔写真提供〕稲垣和代さん

石井町の歴史写真館

―なつかしいふる里に
タイムスリップ―

第4回

まちのうごき

平成25年8月15日～平成25年10月14日(敬称略)

人口

世帯数 10,071戸

男性 12,640人

女性 13,875人

計 26,515人

平成25年11月1日現在



ご結婚おめでとう

- (井出 和樹 (石井)
- (櫻井 悠加 (石井)
- (奥山 史紹 (東覚円)
- (水田由紀子 (徳島市)
- (南 翔太 (鳴門市)
- (谷沢 里奈 (石井)
- (村川 通 (阿波市)
- (市川 恵子 (城ノ内)
- (加登 隆寛 (東覚円)
- (多田めぐみ (東覚円)
- (浅田 佳祐 (内谷)
- (安並沙也加 (高知県須崎市)
- (榎納 和孝 (石井)
- (馬淵久美子 (三好市)
- (奥平 悟士 (石井)
- (山田 茜 (神奈川県茅ヶ崎市)

- 藤成 哲志 } けいたろう (石井)
- 宏実 } 恵太郎 (石井)
- 河村 一志 } まひろ (白鳥)
- 早紀 } 真広 (白鳥)
- 保積 義隆 } さき (石井)
- 夏子 } 咲希 (石井)
- 坂東 辰哉 } りこ (南島)
- 牧子 } 莉 (南島)
- 池北 親泰 } りお (城ノ内)
- 千賀子 } 梨桜 (城ノ内)
- 太田 将史 } あさひ (高川原)
- 裕子 } 朝陽 (高川原)
- 中奥 大地 } そうた (石井)
- 真理子 } 蒼大 (石井)
- 大久保貴夫 } みさ (石井)
- 麻衣 } 美咲 (石井)
- 久米 正万 } かりん (石井)
- 綾子 } 夏鈴 (石井)
- 小松 拓史 } あい (桑島)
- 敬子 } 愛 (桑島)
- 逸原 誠紀 } みうな (城ノ内)
- 歩美 } 美海 (城ノ内)
- 小川 英士 } えりこ (高畑)
- 美奈子 } 詠梨子 (高畑)
- 森長 誠二 } すいのほう (城ノ内)
- 多恵 } 翠之道 (城ノ内)
- 継岡 洋平 } ひろと (高川原)
- 早苗 } 洋杜 (高川原)
- 野口 直人 } まなと (天神)
- 望 } 真榎人 (天神)
- 富山 祐生 } はると (南島)
- 舞 } 悠翔 (南島)
- 角野 文彦 } こうき (市楽)
- 渚 } 功樹 (市楽)
- 先田 学司 } はると (石井)
- 君代 } 陽翔 (石井)

お悔やみ申し上げます

- 武知千賀子 72歳 (高畑)
- 小川 官子 88歳 (高畑)
- 平島キシコ 85歳 (平島)
- 後藤 正 78歳 (東高原)
- 河崎 歌子 91歳 (下浦)
- 松本美代子 78歳 (上浦)
- 金山 澄子 90歳 (諏訪)
- 片岡 清子 87歳 (西高原)
- 後藤 寛一 94歳 (国実)
- 仲 國二 63歳 (東高原)
- 大西 廣行 86歳 (石井)
- 手塚 豊子 81歳 (石井)
- 岩本 利明 96歳 (大万)
- 毛利 次郎 93歳 (石井)
- 福田 明男 81歳 (石井)
- 久米 元枝 90歳 (天神)
- 長島 孝 39歳 (下浦)
- 日浦 隆知 71歳 (桑島)
- 柴田 充剛 72歳 (高川原)
- 以西ユキエ 96歳 (高川原)
- 山本 巖 77歳 (石井)
- 佐藤 和男 73歳 (尼寺)
- 稻井 雄司 47歳 (高畑)

※広報掲載については、石井町へ届出された方で掲載を希望された方のみ、掲載しております。

お誕生おめでとう

- 岡田 賢也 } ゆあ (石井)
- 元美 } 結愛 (石井)
- 来見 貴行 } そうま (城ノ内)
- 真弓 } 奏真 (城ノ内)
- 奈良 武浩 } みさき (池北)
- 美紗 } 美咲 (池北)
- 勝浦 智也 } まひろ (石井)
- 美由紀 } 真弘 (石井)
- 川島 敏宏 } めい (東高原)
- 晶子 } 芽依 (東高原)
- 住友 保仁 } あつと (東覚円)
- 杏子 } 敦斗 (東覚円)
- 松浦 卓也 } くるみ (第十)
- 桃子 } くるみ (第十)

町長コラム

官製談合事件に思う

石井町長 河野俊明

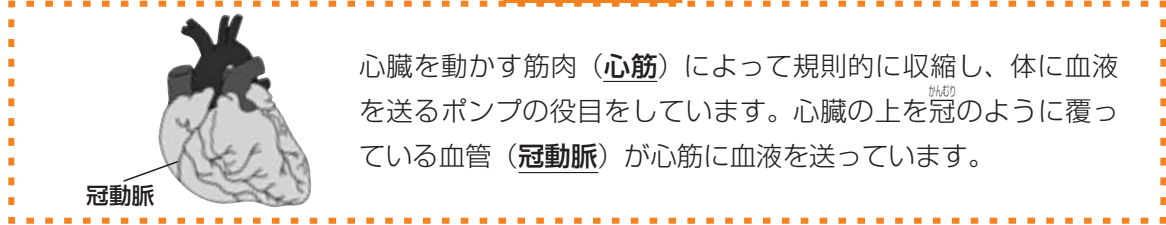
お隣の石板町の事件であるが、石井町に当てはめて考えるみると、同じようにリコールがあり、上板は成功し町政の交代があった。その時応援したのが、今回上板町長と共選された人物。選挙で応援した見返りに、少しは儲けさせてくれよという話が今回の官製談合の見方である。石井町でも私が当選した後に、ワイロや町の委託業務の継続などの申し入れがあった。私などの場合は、このような悪を断ち切る為に町長になったのでキツパリと断った。断り切れなかったのが上板町長で、ズルズルと数件の入札価格を漏らしてしまった。町長として利権が発生するのは①町職員採用の口利き②町の工事の確保の依頼③町の委託業務の参加等が挙げられる。いずれも本人(町長)がしっかりとしないばこのような事件は起らない。ちなみに、石井町では上板町のような最低制限価格を漏らすような事件は決して起こりません。何故なら町長も建設課長も価格を知らなからずです。価格は入札参加者が「くじ引き」により当日決めるからです。



虚血性心疾患① 虚血性心疾患ってどんな病気?

秋らしくなってきた今日このごろですが、いかがお過ごしでしょうか。今回と次回の健康メモは、前回に引き続き動脈硬化が原因で起こる病気のひとつである「虚血性心疾患」についてお話しします。心疾患は全国の死因第2位、石井町でも第3位となっており、この病気で亡くなる人を減らすための対策が必要な病気です。

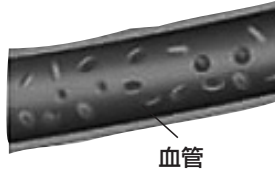
心臓の構造



心臓を動かす筋肉（**心筋**）によって規則的に収縮し、体に血液を送るポンプの役目をしています。心臓の上を冠のように覆っている血管（**冠動脈**）が心筋に血液を送っています。

◎動脈硬化のしくみ

【正常な動脈】



【動脈硬化】





老化とともに動脈が硬くなったり、動脈内にコレステロールなどが沈着すると血管が狭くなり血液の流れが滞ってしまいます。



動脈硬化が、冠動脈で起こると虚血性心疾患になります。

◎虚血性心疾患には、主に狭心症と心筋梗塞があります。

	狭心症	心筋梗塞
血管の状態	冠動脈が動脈硬化によって狭くなり、心筋に十分な血液が送られなくなった状態。 	冠動脈が更に狭くなり 完全につまって 心筋に血液が送られなくなり、 心筋が死んでしまった 状態。 
症 状	<ul style="list-style-type: none"> 階段を上がるときや、急いで歩いたときなどに数分間の胸の痛みが起こる。 痛みで目覚めたり、夜・明け方トイレや洗面に立った時に冠動脈が痙攣して痛みが起こるものもある。 痛みは、激痛というほどでなく長くても15分まで。 	<ul style="list-style-type: none"> 安静にしている、体を動かしている等関係なく、突然、胸に激しい痛みが起こる。 不安感、動悸、息切れ、冷や汗、めまい、脱力感を伴う。 痛みは、激痛が15分以上続く。

※心筋梗塞の前段階が狭心症ですが、狭心症の症状がない人が突然心筋梗塞で倒れ、死に至ることもあります。※症状はこれに限らず、非常にわかりにくい場合もありますので、気になることがありましたら専門医にご相談ください。

虚血性心疾患の予防（動脈硬化予防）は生活習慣の改善が大切です。病気の原因と予防法については、次回の健康メモでご説明しますので、ぜひご覧ください。



接種対象者

- ①（接種日において）石井町に住民票を有する65歳以上の方
- ②（接種日において）石井町に住民票を有する60歳以上65歳未満の方で、心臓機能障がい1級・呼吸器機能障がい1級の手帳を有する方など

接種期間

平成25年11月1日(金)～平成26年1月15日(水)

接種回数

1人1回

接種料金

1人千円

（接種当日、医療機関窓口にてお支払いください。）

※対象者①または②に該当する方で、かつ生活保護を受給されている方は無料。

持参品 印鑑・健康保険証・接種代金千円・老眼鏡（必要な方のみ）

※対象者②に該当する方は、身体障害者手帳の写しが必要です。

接種医療機関 町内医療機関
問 保健センター

☎674・0001

9/7

幼稚園の集い



劇団飛行船によるミニ劇場「3匹のこぶた」が中央公民館で上演され、園児や保護者などは楽しいひとときを過ごしました。

9/5

あすなろいきいき塾



第2回は万福寺住職の福島誠浄さんを講師にむかえ、演題は「極楽行きのバスポート」でした。

【写真投稿 遠藤達郎さん(城ノ内)】



9/24

名西高校生が交通安全呼びかけ



秋の交通安全運動にちなんで毎年行っているもので、名西高校生約50名がドライバーに向かって交通安全を呼びかけました。

9/12

車いす寄贈



今回で2回目となる徳島山と友の会の皆さんが、アルミ缶のプルタブを回収しその収益金で購入した車いす1台を社会福祉協議会へ寄贈しました。

9/10

あすなろ会かかしと遊ぼう



▲9月から「きんたろう」のかかしが登場！あすなろ会による紙芝居や腹話術を石井幼稚園年少組74名が楽しみました。

9/25

国体出場者激励会



日本最大のスポーツの祭典、第68回国民体育大会「スポーツ祭東京2013」に出場する町関係の選手や監督への激励会が町役場で開催されました。

秋の交通安全運動(9月21日~30日)

〈事前キャンペーン〉
9月21日にフジグラン石井で、名西交通安全協会や交通安全母の会等が参加し事前キャンペーン活動が行われ、9月30日には交通安全マナーガールによる事業所訪問が行われました。

〈交通安全マナーガール〉

ミニタウン集い



今年で7回目の開催。各地区で多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。皆さんからのご意見やご要望は今後の町政運営に活かしていきます。

第1回石井愛デア料理レシピコンテスト(実演審査会・9月29日)



なんば焼き

石井町の地元産品を使用した愛デア料理レシピコンテストが石井町商工会主催で行われました。応募総数32作品のオリジナルレシピの中から、最優秀賞にはコーンや野沢菜等をぎょうざの皮で包んで焼いた「なんば焼き」が選ばれました。



ふじっこちゃん三コマ漫画



10/16

老人体育大会



前山公園体育館で、各地区の老人クラブ連合会から約480人が参加し、スポーツを通じて交流を深めました。優勝は藍畑地区、準優勝は高川原地区。

10/9

石井中学校野球部 四国大会出場!



石井中学校野球部の四国大会出場激励会が行われ、1・2年生部員29名は試合にむけてのいきごみを発表しました。活躍に期待します!

10/28

車専用の差押え装置「ミラズロック」活用



石井町では町税滞納者に対し、徳島県内で初めて車専用の差押え装置ミラズロックを導入しました。今後、一層の町税の徴収率アップに活用します。

10/20

石井町ボランティア フェスティバル



中央公民館において、幸せの鼓動を響かせて「お・も・て・な・し」をテーマに、こども文化祭・美術展、ボランティア団体による模擬店など多彩な催しが行われ、約1,200人が来場しました。

庁舎新築工事安全祈願祭・起工式 (10月28日)



石井町役場南側の建設地で庁舎新築工事安全祈願祭と起工式が行われ、工事関係者など約50名が参加しました。新庁舎の完成予定は平成26年12月25日です。

2013年世界カデ柔道選手権大会 60kg級 優勝



平成25年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会60kg 大島 拓海さん (阿波高校2年 石井町出身)



第22回 日整全国少年柔道大会 高田莉杜夢さん (石井小4年)



第44回ジュニアオリンピック陸上競技大会 (男子3,000m) 以西 昭海さん (石井中3年)



第44回ジュニアオリンピック陸上競技大会 (男子110mH) 森西 一希さん (石井中2年)

祝 全国大会出場!

イラスト紹介



ふれあい広場



金哲彦さんの

初心者のための健康ランニング



健康増進のためのランニングを行う場合の効果的な走り方は、1回に走る時間は30分が基本。1km8~9分程度のゆっくりとした早さを保って走ります。早歩きと同じくらいの、息が切れない程度と考えてください。30分間走り続けるのではなく、最初は軽く歩き、徐々にスピードを上げて行く。走り続けて息が上がったら、再びペースダウンして歩く。これくらいの、穏やかな走り方でOKです。朝の散歩が日課の方は、週2~3回をランニングにすると楽に実践できるでしょう。30分間続けて走れるようになると「自分も走れる」という自信がついてきます。

ランニングと出会い、そのよさを体感し、一生のスポーツとして続けてください。走ること、それはこれからの人生の時間を何倍も豊かなものにしてくれるはずです。

私は、10月6日いいいスポーツクラブ主催で「マラソン挑戦講座」を行いました。次に石井町にお邪魔するのは3月16日(日)の「ウォーキング講座」です。

石井町の皆さん、マラソン・ウォーキングを通して健康で楽しい日々を送りましょう。

ふじっこちゃんPR事業



平成24年4月から、婚姻届や出生届の届け出をされた方(町内在住者に限る)に、石井町イメージキャラクターふじっこちゃんの缶バッジをプレゼントしています。さらに、ハート付きの缶バッジを引き当てると、ふじっこちゃんのぬいぐるみをプレゼントします。

問 わくわく観光情報課 ☎674-1137



ぬいぐるみプレゼント♪

夫 井手 和樹さん (石井町)
妻 櫻井 悠加さん (石井町)

ぬいぐるみプレゼント♪

太田 ^{あさひ}朝陽ちゃん (高川原)
(父 将史さん・母 裕子さんの長男)

ぬいぐるみプレゼント♪

森長 ^{すいのけい}翠之道ちゃん (城ノ内)
(父 誠二さん・母 多恵さんの四男)

短歌・俳句・川柳紹介

山里の亡妻の柩の裏庭にアネモネ咲くかも球根を買ふ
 惜しまれし訃報あいつぎ猛暑去る悲しみのこし秋風しみる
 お彼岸に稚児といっしょに手々合わす空を見上げて幸せ告げる
 逝く秋に名残り惜しむか厨べにこぼろぎの声細く幽けし
 秋の夕風になびくや萩の花ゆれる花房ゆりかごのよう
 思ひ出の主人の写真ふところに参加しました敬老会に
 金婚と祝福され家族愛花束むねに笑顔一杯
 晩秋に細々と鳴く虫の声田舎の良さを染み染み想う
 暑い日を涼しい部屋(病室)で過ごし過し熱り冷めて娑婆に出る
 活け花と香るお茶が待つ部屋へ老いが描いてリハビリ楽し
 その昔春を語りし丘のあり友それぞれに生きて懐かしむ
 人見知りの白猫ミルキー来客だ！途端に二階へかくれんぼする
 年金の老後生活想像す何とかやれるちよつと甘いかな
 新米の巻きずし食べて母偲ぶ
 フオロギや秋を深めて鳴きやまず
 阿波富士も世界遺産に嬉しそう
 鏡見て自分の顔にバカと言う
 秋深しこの先長い人生をいい事ばかり期待する
 仏にも鬼にもなつて日々介護
 車椅子新車に乗って上機嫌

内藤 睦久さん (下浦)
 井上 澄子さん (加茂野)
 中川美智子さん (下浦)
 井内 斐子さん (天神)
 桑村千代子さん (下浦)
 山口テル子さん (下浦)
 中山 幸子さん (関)
 遠藤 藤恵さん (城ノ内)
 石黒 裕人さん (竜王)
 宮崎 眞正さん (高畑)
 阿部 敏弘さん (石井)
 松島 秀子さん (石井)
 長野 文夫さん (桑島)
 多田 文子さん (平島)
 泉 史子さん (下浦)
 一宮 一郎さん (石井)
 遠藤 達郎さん (城ノ内)
 吉岡 悦子さん (関)
 井内 宏さん (天神)
 伊澤 慶子さん (城ノ内)



皆さんからお寄せいただいたご意見やご要望についての回答を紹介します。

Q ご意見・ご要望

四銀いしいドーム周辺の件について
運動広場の中に犬を入れている人がいます。注意の看板が十分な位置に置かれていません。また、休館日の月曜日には駐車場を開ける必要はないと思います。

A 回答 「犬進入禁止の看板」は目立つところに10力所設置しています。設置箇所を移動させるなどしてさらに注意喚起を促したいと考えています。また、四銀いしいドームは周辺住民の憩いの場として整備した公園で、連日来場者があります。駐車場を閉鎖してしまうと、路上駐車する車もあることから、現在月曜日は午前8時30分から午後5時まで開放しています。ご了承ください。

いただいたご意見は町政に活かすようにしています。ありがとうございました。

図書カード・ふじっこちゃんストラップを当てよう！ 広報クイズ

○に入る言葉は何でしょう。

- 【問1】平成25年9月〇〇日に中央公民館で「敬老会・金婚者激励会」が開催されました。
- 【問2】「ふじっこちゃん宝くじ141」抽選券は、町内加盟店で〇〇〇円のお買い物につき1枚もらえます。

ハガキに記入例のように答えを書いて、応募方法により**12月13日(金曜日)役場必着**でご応募ください。抽選で「**1,000円の図書カード**」(5名)、または「**ふじっこちゃんストラップ**」(5名)を進呈します。

※記入例
 【問1】〇〇日
 【問2】〇〇〇円
 住所・氏名(フリガナ)・年齢(または学年)・広報へのご意見・ご感想など



※9月号の答え【①16 ②4】

9月号の応募総数は68通でした。たくさんのご応募ありがとうございました。
※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。ご了承ください。

応募方法

ハガキで

- ◆ 広報クイズ
- ◆ 短歌、俳句、川柳
- ◆ イラスト(かならず黒の油性ペンで書いてください。カラー不可)
- ◆ 四コマ漫画
- ◆ サークル紹介
- ◆ 作って欲しいコーナー・教えて欲しい事など

封書で

- ◆ 赤ちゃん紹介、かわいいペット紹介など(写真にコメントも添えて送ってください)
- ◆ 広報いしいの表紙やいしいストラップを飾る写真(未発表作に限ります)

〒779-3295
 高川原字高川原121の1
 石井町役場
 「ふれあい広場」係

住所・氏名(フリガナ)・年齢(または学年)をかならず書いて郵便でお送りください。
 なお、応募多数の場合は掲載できない場合があります。また、応募ハガキ等はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。



被災地派遣報告

【前期】



東日本大震災による被災地支援のため、平成25年4月から1年間、石井町から職員1名を岩沼市教育委員会スポーツ振興課に現地派遣しています。

総務課 主事 荻野 裕己

4月から、被災地支援と言うかたちで宮城県岩沼市へ派遣となり、はや半年が過ぎました。そして、あの未曾有の大災害を引き起こした東日本大震災からも、もう2年と半年以上が経過しました。新聞やニュースを見ても、震災関連の報道は少なくなっており、震災前に近い生活に戻っているように思われます。

特に、今私が居る岩沼市ではトップクラスの速さで復旧計画が進んでおり、震災から1年少々の期間で県内初の開発許可を受けた集団移転住宅地の造成工事や、震災瓦礫を活用した「千年希望の丘」という森の防潮堤を整備したりなど、その復旧の速さと斬新なアイデアで、東北地方の新聞でも「震災復興のトップランナー」と紹介され、全国からも視察が相次いでいるほどです。しかし、他の市町村に行けば、依然として津波によって破壊された建物が残り、工事用のトラックだけが走っている、という場所がまだ存在します。また、私の勤務先でもある総合体育館の周辺では、仮設住宅が400棟ほど立ち並び、そこでは未だに800人を超える被災者の方々が生活しています。

現在、岩沼市では職員数の大きな不足と早急な復旧・復興のために、即戦力となる人材を一般企業や市役所の退職者からでも募っています。また、私の他にも復興支援として、北は青森県、南は鹿児島県の各市町村から職員が派遣されており、各部署に40名以上が在籍しています。このような状況で残りあと半年間の派遣期間となりましたが、少しでも復興へのサポートが出来るよう尽力したいと思います。



▲派遣場所である総合体育館事務室



▲千年希望の丘植樹祭の様子



▲災害廃棄物処理施設



ふじっこちゃん活動日記

今回は、石井町をPRするお仕事に加えて、ゆるキャラグランプリの投票依頼も行いました。ふじっこちゃんダンスも県外で初めて披露して、たくさんの方に喜んでもらえました。

10/8 ゆるキャラグランプリ投票PR活動 四国放送ゴジカル！出演



10/6 ふなっしーとご当地キャラフェスティバル in そごう徳島店 開店30周年イベント



9/7 第6回百年縁日 in 大阪 新世界

